

黒崎中央小のICT活用



黒崎中央小学校  
校長 村尾 隆

ここ数年、世の中はコロナの感染拡大により、社会の進展が滞ったような感じを受けますが、この機に「一人一台タブレット」が普及するなど、ICTの活用は一気に進んできました。本校では、大きく三つの点で効果を上げています。

一. 保護者への情報提供

コロナで来校できなかった時期に、学習参観や学習発表会、その他の行事をオンライン配信や一定期間YouTube配信して保護者に提供した。

二. 長期欠席児童への対応

長期欠席しなければならぬ児童に対して、希望によりオンライン授業を実施し、学習の場を保障するようにしている。

三. ICT教育の充実

今やICTは、新しいコミュニケーション能力の一つとされ、その育成が求められています。本校では、タブレット端末を使って、児童が情報収集をしたり調べたことをまとめたりしています。また、端末を活用して子ども同士で意見交換したり、ドリル学習をしたりするなどICT教育を進めているところです。さらに本校では、基本操作の習熟に向け、学期に一度タイピング大会を開催しています。

教員もICT教育の充実に向け、日々研究・実践に励んでいるところです。



陣山2・3・4町会

合同ふれあいサロン

保健福祉部会 副部長 伊藤 総子

暑い日々が続く、体調を保つことが難しいですが、コロナ禍で昨年まで中止していた合同サロンを開催しました。

今年のサロンの目標は、年長者の方ができるだけ声掛けをして、体も気持ちもスッキリしていただけるよう努力することです。

検温をしっかりとってテーブルと本人に名札を用意し、参加者がお互いに言葉をかけやすくなりました。また、ひとりでは作る機会が少ない「ぜんざい」を作り甘味を楽しみました。

学びは、認知症と物忘れの違いについてわかりやすく解説していただき、次に日本舞踊の華麗な舞を楽しみました。黒崎山笠の時期と重なり、サロン開催は厳しかったですが、福祉協力員の方々の努力で無事終了することができました。

注記：ICTとは、日本語で「情報通信技術」と訳され、スマホでの友達との通信やインターネットなどを經由して人と人をつなぐ役割を果たしています。

福祉協力員さんの募集

一人暮らし年長者への見守り活動

みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりを目指して、見守り活動「お元気でしたか!」「変わったことはありませんか?」と声をかけていただきます。

★ほんの少しのボランティア活動です。

★あなたの力を貸して下さい!!

詳細は陣山市民センターにお問い合わせ下さい。

☎093-661-1657



無理なく、楽しく予防できる  
ロコモ体操!

骨、関節、筋肉、神経など体を動かす役割を持つ運動器に障害が起こり、「立つ」「歩く」などの動作が難しくなる一歩手前の状態を指します。ロコモ体操で健康寿命をのばしましょう!



他の町会と同様に福祉協力員も少しずつ高齢化し、今後は若い人たちにどのようなようにバトンタッチしてゆかかが課題です。  
みんな元気で、楽しく明るい陣山校区になりますように、これからもご協力をお願いいたします。お疲れさまでした!

★ 開催日：令和4年6月23日(木)  
★ 対象者：18名 スタッフ 25名

陣山校区社会福祉協議会 (保健福祉部会)

サンタさんから  
クリスマスプレゼントをもらえるよ!

Merry Christmas  
ママとも広場

日時：12月14日(水)  
10:00~11:30分  
場所：陣山市民センター  
第一和室

【福祉協力員研修交流会のご案内】  
日時：12月2日(金) 10時~12時  
場所：陣山市民センター 講堂  
★福祉協力員さんの積極参加をお願いします!

編集後記

先日、愛用していた洗濯機が壊れた。洗剤投入口から、水がシャワーシャワー溢れている。ヤバイ! コインランドリー通いが続いた。もう、ヘトヘト!! 今、新品の洗濯機が、大きな顔をして稼働している。

広報部会 岩下 由美子

みなさま方のご感想、ご意見を心よりお待ちしております。

